



令和7年度 広域行政の概要



—第11回はが路ふれあいマラソン 市貝町ハイタッチゾーン—

芳賀地区広域行政事務組合

目 次

広域行政の歩み	1
芳賀地区の概況	4
広域行政機構・共同処理している事務事業	5
広域行政の機構図	6
広域行政の施設	7
資料編	12
圏域の人口及び面積等	13
予算の状況	14
決算の状況	15
市町分担金の割合	16
消防の状況	17
環境クリーンセンターの状況	19
斎場・市町職員研修の状況	21
卸売市場の状況	22
職業訓練施設の状況	24
芳賀地区エコステーションの稼働状況	25
地域振興事業実施状況	31

芳賀地区広域行政事務組合とは

地方自治法 284 条 2 項に規定される特別地方公共団体（地方公共団体の組合）の一つ（一部事務組合）で、真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町が事務の一部（消防や斎場の設置、廃棄物処理など）を共同処理するために組織しています。

広域行政の歩み

- 昭和34年10月 圏域内6市町村により芳賀郡市併設伝染病隔離病舎利用組合を設立、
芳賀赤十字病院内に隔離病舎(名称 芳賀赤十字病院併設伝染病隔離
病舎)を設置し、患者輸送車を購入
- 昭和36年 9月 名称を芳賀郡市衛生事務組合に改め、レントゲン車を購入、結核検診
を実施
- 昭和39年 6月 組合規約の一部を改正し、し尿の収集及び処分に関する事務を加える
- 昭和41年 3月 し尿処理施設(名称 芳賀郡市清掃所)完成(処理能力90kl/日)
- 昭和45年 1月 芳賀地区広域行政推進協議会を設立
- 昭和45年 7月 広域市町村圏(広域市町村圏振興整備措置要綱)の指定を受ける
- 昭和46年 3月 芳賀郡市衛生事務組合を解散し、結核検診の事務を除き、芳賀地区広域
行政事務組合に引き継ぐ
- 昭和46年 4月 芳賀地区広域行政事務組合発足、真岡市より消防庁舎、備品、火葬場、
食肉センターの移譲を受ける
- 昭和47年 3月 消防茂木分署完成(業務開始 昭和47年2月10日)
消防芳賀分署完成(業務開始 昭和47年4月10日)
消防益子分遣所完成(業務開始 昭和47年6月10日)
- 昭和47年 7月 組合規約の一部を改正し、教育研修センター、共同高等職業訓練校、
職員の共同研修の項を加える
- 昭和48年 1月 消防二宮分遣所完成(業務開始 昭和47年12月1日)
- 昭和48年 3月 芳賀教育研修センター完成(名称を芳賀地区広域行政センターに改める)
- 昭和48年 4月 組合規約の一部を改正し、学校における教育課程、学習指導その他学校
教育における専門的事項の指導、校長教員その他教育関係職員の研修、
視聴覚ライブラリーの項を加え、芳賀地区広域行政事務組合教育委員会
と指導主事を設置し、芳賀教育研修センターの項を削除する
- 昭和49年 4月 組合規約の一部を改正し、卸売市場、市町職員共同採用試験の項を
加える
- 昭和50年 4月 組合規約の一部を改正し、社会教育に関する連絡調整の項を加える
- 昭和50年10月 卸売市場完成(名称 公設芳賀地方卸売市場)
昭和50年11月1日開場
- 昭和51年 5月 消防本部、真岡消防署完成(業務開始 昭和51年5月10日)
- 昭和52年10月 地方自治法施行30周年記念式において、優良広域市町村圏として自治
大臣表彰を受賞
- 昭和53年 7月 火葬場改築完成
- 昭和54年 1月 組合規約の一部を改正し、救急医療対策のうち在宅当番医制事業及び
病院群輪番制病院運営事業に係る補助金の交付に関する事務を加える
- 昭和55年 8月 第二環境クリーンセンター着工
- 昭和57年 3月 第二環境クリーンセンター完成(処理能力 90kl/日)
- 昭和59年 8月 第一環境クリーンセンター(旧芳賀郡市清掃所)改築着工
- 昭和60年 4月 隔離病舎を廃止し、宇都宮市と隔離病舎利用に関する協定を結ぶ
- 昭和62年 3月 第一環境クリーンセンター完成(処理能力 90kl/日)

平成	2年	3月	食肉センター廃場
平成	2年	8月	組合格約の一部を改正し、不燃性廃棄物処理場、と畜場の項を除く
平成	2年	9月	自治省のモデルふるさと市町村圏としての選定を受ける
平成	2年	10月	組合格約の一部を改正し、ふるさと市町村圏計画、基金の設置に関する条項を加える
平成	2年	10月	芳賀地方ふるさと市町村圏基金10億円を積み立てる
平成	3年	3月	火葬場待合室増築
平成	3年	10月	組合格約の一部を改正し、火葬場を斎場に名称変更する
平成	4年	2月	食肉センター解体
平成	5年	3月	消防真岡西分遣所完成(業務開始 平成5年4月18日)
平成	5年	4月	消防益子分遣所・二宮分遣所をそれぞれ益子分署・二宮分署とする
平成	6年	3月	蒸気機関車C1266復元運行開始
平成	7年	3月	優良広域市町村圏として自治大臣表彰を受賞
平成	8年	3月	蒸気機関車転車台(真岡駅・茂木駅)竣工
平成	10年	1月	真岡消防署に高規格救急車を配備し、救急救命士による救急業務体制を整える
平成	10年	10月	消防真岡西分遣所で救急業務を開始する
平成	10年	11月	蒸気機関車C11325運行開始
平成	11年	4月	組合格約の一部を改正し、伝染病患者の収容と治療に関する事務の項を除く
平成	13年	4月	組合格約の一部を改正し、液化石油ガス設備工事届の受理に関する条項を加える
平成	14年	3月	消防市貝分署完成(業務開始 平成14年4月1日)
平成	14年	4月	組合格約の一部を改正し、ごみ処理施設建設事務に関する条項を加える
平成	15年	3月	消防芳賀分署完成(業務開始 平成15年3月31日)
平成	16年	3月	SL運行10周年記念列車運行
平成	16年	3月	消防本部に消防緊急通信指令システムを導入 (運用開始 平成16年4月1日)
平成	16年	4月	消防真岡西分遣所を消防真岡西分署とする
平成	18年	4月	芳賀郡市医師会館内に芳賀地区救急医療センター(急患センター)を開設
平成	21年	3月	真岡市と二宮町が合併し、「真岡市」となり構成市町が1市4町になる 「広域行政圏計画策定要綱」「ふるさと市町村圏推進要綱」が廃止
平成	21年	4月	組合格約の一部を改正し、教科用図書の選定に関する事務を加える
平成	23年	6月	東日本大震災の影響により、芳賀地区広域行政センターを解体 組合格約の一部を改正し、栃木県真岡市下籠谷4412番地に事務局を移転する
平成	24年	1月	ごみ処理施設着工
平成	25年	4月	第一環境クリーンセンター、第二環境クリーンセンターの事務処理一元化により第一環境クリーンセンターに統合する
平成	26年	3月	SL運行20周年記念式典開催
平成	26年	3月	ごみ処理施設「芳賀地区エコステーション」完成
平成	26年	4月	芳賀地区エコステーションの稼働に伴い、組合格約の一部を変更し、

ごみ処理施設建設に関する事務を除き、ごみ処理施設の設置及び管理に関する事務を加える

- | | | | |
|-------|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|
| 平成26年 | 4月 | 組合規約の一部を改正し、移動系防災行政無線設備のうち、統制局設備及び基地局設備の整備及び管理に関する事務を加える | |
| 平成27年 | 1月 | 一般廃棄物最終処分場着工 | |
| 平成27年 | 4月 | 組合規約の一部を改正し、教科用図書の選定に関する事務を除き、教科用図書の採択地区協議会の庶務に関する事務を加える | |
| 平成28年 | 3月 | 組合規約の一部を改正し、学校教育に関する専門的事項の指導に関する事務、社会教育に関する連絡調整並びに視聴覚ライブラリーの設置及び維持管理に関する事務、教育関係職員の研修に関する事務、教科用図書の採択地区協議会の庶務に関する事務を除く
芳賀地区広域行政事務組合教育委員会の廃止 | |
| 平成28年 | 3月 | 真岡消防署益子分署完成（業務開始 平成28年3月24日） | |
| 平成28年 | 11月 | 一般廃棄物最終処分場「エコフォレスト」完成
（稼働開始 平成29年1月4日） | |
| 平成29年 | 3月 | 真岡消防署茂木分署完成（業務開始 平成29年3月24日） | |
| 平成31年 | 3月 | 真岡消防署二宮分署完成（業務開始 平成31年3月22日） | |
| 平成31年 | 3月 | 芳賀地区救急医療センター業務廃止 | |
| 平成31年 | 4月 | 組合規約の一部を改正し、広域市町村圏計画に関する事務、芳賀地区救急医療センターに関する事務、ふるさと市町村圏計画の策定に関する事務を除く。ふるさと市町村圏計画に基づく事業を広域的な地域振興事業に改める | |
| 令和 | 元年 | 12月 | 蒸気機関車C11325ラストラン |
| 令和 | 2年 | 3月 | 消防本部の消防緊急通信指令システム更新
（運用開始 令和2年4月1日） |
| 令和 | 4年 | 6月 | SLもおか乗車100万人達成 |
| 令和 | 6年 | 3月 | SL運行30周年記念式典開催 |

芳賀地区の概況

芳賀地区は、栃木県の南東部、茨城県に接する位置にあり、首都東京から100km圏、県都宇都宮市に隣接し、真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町の1市4町から構成されています。

地区内を流れる鬼怒川、五行川、小貝川、那珂川の豊かな水によって県南部の穀倉地帯の一角を形成するほか、全国1位の生産高を誇るいちごや、県内有数の生産量をもつ梨など、様々な野菜や果物も多く生産され、首都圏農業を推進しています。

また、宇都宮テクノポリスの指定等により、産・学・住のバランスのとれた地域づくりを目指しています。

そのほか、「益子焼」、「真岡もめん」などの伝統工芸品や「モビリティリゾートもてぎ」、「芳那の水晶湖・芝ざくら公園」、「芳賀温泉ロマンの湯」などのレジャー施設等の観光資源にも恵まれ、中央を通る真岡鐵道のS L列車の運行と合わせて、広域的な観光振興にも取り組んでいます。



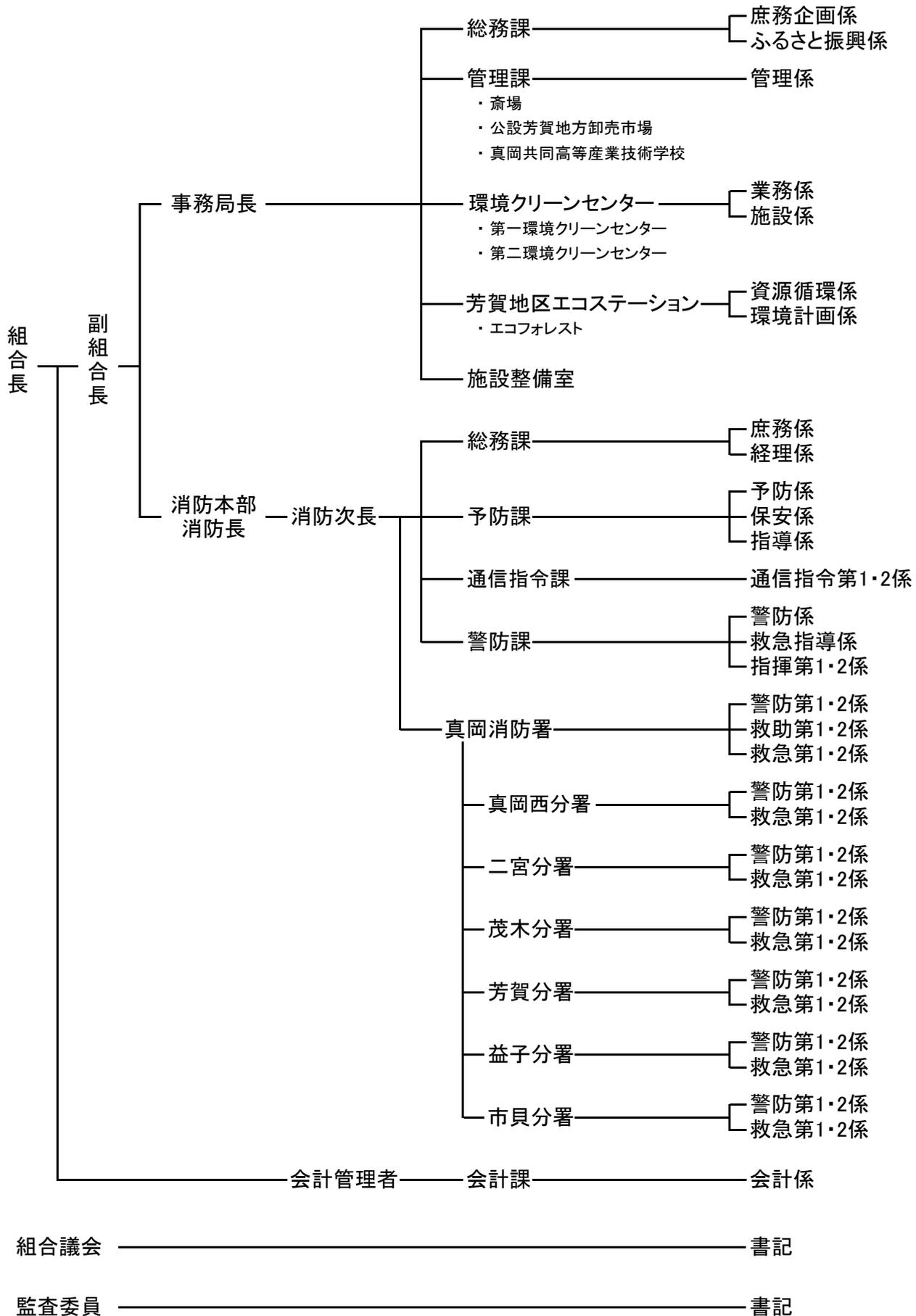
広域行政機構

名 称	芳賀地区広域行政事務組合
設立年月	昭和46年4月 (芳賀地区広域市町村圏指定は昭和45年7月)
構成市町名	真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町
事務局所在地	栃木県真岡市下籠谷4412番地
組合長	構成市町長による互選(現在 茂木町長)
副組合長	組合長以外の市町長(真岡市長、益子町長、市貝町長、芳賀町長)
議員	構成市町の議会において選出された議員 10名〔真岡市2名、益子町2名、茂木町2名、 市貝町2名、芳賀町2名〕
監査委員	関係市町の監査委員のうちから組合長が組合議会の同意を得て、 識見を有する者を1名、組合議員から1名をそれぞれ選任する。 2名(有識見者 1名 組合議員 1名)
職員定数	組合長の事務部局 70名 〔総務課、管理課、会計課、施設整備室、 環境クリーンセンター、芳賀地区エコステーション〕 議会の事務部局 1名 監査委員の事務部局 1名 消防長の事務部局 210名 <hr/> 合 計 282名

共同処理している事務事業

- (1) し尿の収集と処分に関する事務
- (2) 消防に関する事務(消防団に関する事務を除く)
- (3) 斎場の設置並びに維持管理に関する事務
- (4) 職業能力開発促進法(昭和44年法律第64号)第25条に定める「職業訓練施設」の設置及び維持管理に関する事務
- (5) 職員の共同研修に関する事務
- (6) 卸売市場の設置及び維持管理に関する事務
- (7) 職員の共同採用試験に関する事務
- (8) 救急医療対策事業のうち、病院群輪番制病院運営事業及び小児救急拠点病院運営事業に係る補助金の交付に関する事務
- (9) 広域的な地域振興事業の実施に関する事務
- (10) 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律(昭和42年法律第149号)に基づく、液化石油ガス設備工事届の受理に関する事務
- (11) ごみ処理施設の設置及び管理運営に関する事務(現に真岡市及び芳賀郡中部環境衛生事務組合がそれぞれ設置している施設に関するものを除く。)
- (12) 移動系防災行政無線設備のうち、統制局設備及び基地局設備の整備及び管理に関する事務

芳賀地区広域行政事務組合機構図



広域行政の施設

消 防 (関連資料 : 17・18 ページ)

【消防本部】

〒321-4305
真岡市荒町 107-1
TEL 0285-82-3213
FAX 0285-83-3746



【真岡消防署】

〒321-4305
真岡市荒町 107-1
TEL 0285-82-3161
FAX 0285-83-3764



【真岡西分署】

〒321-4364
真岡市長田 1974-4
TEL 0285-83-2424
FAX 0285-84-6100



【二宮分署】

〒321-4521
真岡市久下田 1241-1
TEL 0285-74-0537
FAX 0285-74-0334



【茂木分署】

〒321-3564
茂木町増井 40-1
TEL 0285-63-0201
FAX 0285-63-0811



【芳賀分署】

〒321-3304
芳賀町祖母井 1064
TEL 028-677-0212
FAX 028-677-0781



【益子分署】

〒321-4217
益子町益子 2698-1
TEL 0285-72-3651
FAX 0285-72-3846



【市貝分署】

〒321-3423
市貝町市塙 1239-3
TEL 0285-67-1119
FAX 0285-67-1190



広域消防は、昭和 46 年 4 月に芳賀地区広域行政事務組合消防本部として発足し、
年々整備拡充され、現在 1 本部、1 署、6 分署を擁し、消防車両・救急車両等を
39 車両、3 艇保有しています。圏域住民の尊い生命と財産を守るため日夜活動しています。



◀ 消防自動車

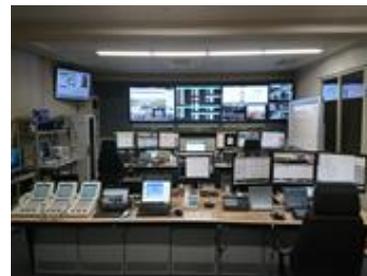


▶ 救助隊の訓練

▶ 高規格救急車



▶ 通信指令室



環境クリーンセンター (関連資料：19・20 ページ)

【第一環境クリーンセンター】



〒321-4106 益子町七井 2430

T E L 0285-72-2522

F A X 0285-72-2510

処理区域：益子町、茂木町
市貝町、芳賀町

【第二環境クリーンセンター】



〒321-4513 真岡市三谷 780

処理区域：真岡市

1. 収集形態

- | | |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| (1) 収集形態 | 直営 (浄化槽清掃一部民間委託) |
| (2) 収集車両 | 組合所有 7 台 (うち予備車 2 台) |
| (3) 手数料 | し尿処理手数料 18ℓ 当たり 200 円
し尿浄化槽清掃手数料 1m ³ 当たり 10,000 円 |

2. 環境クリーンセンターの処理施設

	【第一環境クリーンセンター】	【第二環境クリーンセンター】
(1) 運転開始	昭和 62 年 4 月 1 日	昭和 57 年 4 月 1 日
(2) 処理能力	1 日 90kℓ	1 日 90kℓ
(3) 処理方式	標準脱窒素処理方式 (旧低希釈二段活性汚泥法)	標準脱窒素処理方式 (旧低希釈二段活性汚泥法)
(4) 処理業務	委託	委託
(5) 総工事費	1,831,586 千円	1,815,667 千円
(6) 敷地面積	13,357 m ²	32,072 m ²
(7) 延床面積	3,979 m ²	4,321 m ²
(8) 高度処理 設 備	凝集沈殿、砂濾過、オゾン	加圧浮上、砂濾過、オゾン

斎 場 (関連資料：21 ページ)



〒321-4362 真岡市熊倉町 4961

T E L 0285-82-3073

F A X 0285-82-3073

斎場は、昭和 53 年に建築され、
火葬炉 4 基、待合室 4 室を備え
ています。

- | | |
|-----------------|--------------------------------|
| 1. 開場年月 | 昭和 53 年 7 月 |
| 2. 炉 数 | 4 基 |
| 3. 炉 方 式 | 完全独立型 2 段
3 次燃焼方式 |
| 4. 建物構造
及び面積 | 鉄筋コンクリート平屋建 729 m ² |
| 5. 敷地面積 | 3,993.73 m ² |

卸売市場(関連資料：22・23 ページ)



〒321-4303 真岡市八條 475

(担当課：管理課)

T E L 0285-82-9151

F A X 0285-82-9152

公設芳賀地方卸売市場は、昭和 50 年に開設され、以来年々変わる食生活をみつめながら、一貫して新鮮な食品を食卓へ送り届けています。

1. 名 称 公設芳賀地方卸売市場
2. 開場年月 昭和 50 年 11 月
3. 卸売会社 1 社 株式会社芳賀食品
4. 取扱品目 青果部・水産物部
5. 買受人 95 名 (青果部 49 名 水産物部 46 名)
6. 敷地面積 21,235 m²
7. 延床面積 3,966.07 m²



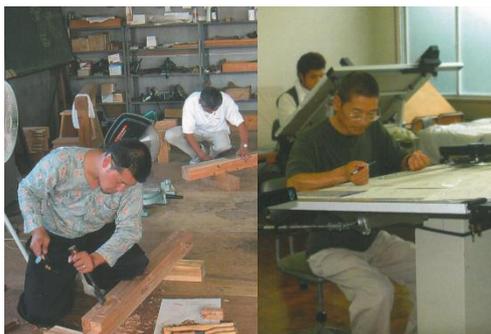
共同高等産業技術学校 (関連資料：24 ページ)

〒321-4303 真岡市八條 106-1

T E L 0285-83-3201

F A X 0285-83-3850

真岡共同高等産業技術学校は、建築、建築製図など、技能者の養成と資質の維持向上を図ることを目的とした認定職業訓練校です。



1. 名 称 真岡共同高等産業技術学校
2. 開校年月 昭和 48 年 4 月
3. 運 営 職業訓練法人
真岡共同高等産業
技術学校運営会
4. 訓練日 毎週土曜日
5. 訓練期間 木造建築科 3 年
建築設計科 2 年
6. 敷地面積 1,620.36 m²

芳賀地区エコステーション (関連資料：25～28 ページ)

〒321-4412 真岡市堀内 1839

TEL 0285-81-1244

FAX 0285-81-1266



1. 名称 芳賀地区エコステーション

2. 稼働年月 平成 26 年 4 月

3. 施設概要

〈熱回収施設〉

- ・処理能力 143 トン/日 (71.5 トン×2 炉)
- ・処理方式 流動床式ガス化溶融炉方式
- ・発電能力 1,970kWh (最大)

〈リサイクル施設〉

- ・処理能力 19 トン/5 時間

〈その他の施設〉

管理棟、計量棟、ストックヤード、スラグヤード、多目的広場等

4. 総工事費 8,107,835 千円

5. 敷地面積 63,016.00 ㎡

建築面積 〈熱回収施設〉 3,264 ㎡ 〈管理棟・リサイクル施設〉 2,838 ㎡

延床面積 〈熱回収施設〉 6,289 ㎡ 〈管理棟・リサイクル施設〉 4,776 ㎡

熱回収施設は、ごみ焼却設備に「流動床式ガス化溶融炉」を導入し、ごみを効率よく安定処理するとともに排ガス中の有害物質の除去、最終処分量の削減を図り、また、余熱を利用した発電、焼却灰のスラグ化、鉄類、アルミ類などの資源の回収を図っています。

リサイクル施設では、ごみの中から資源（鉄・金属など）を選別し、リサイクルすることによって、再び新しい製品に生まれ変わります。これにより資源循環型社会の実現に貢献するとともに、地球環境の保全に努めています。

また、環境学習として「親しむ・知る・行動する」の3つのステップのもと体験を通して環境問題やリサイクルについて楽しみながら学習できます。施設見学や再生品展示などを行い、エコライフのための拠点施設を目指します。

▼再生品販売



▼施設見学



▼環境学習



エコフォレスト (関連資料：29・30 ページ)

〒321-3301 芳賀町給部 317-15
(担当課：芳賀地区エコステーション)



1. 名称 エコフォレスト (一般廃棄物最終処分場)
2. 稼働年月 平成 29 年 1 月
3. 施設概要

〈浸出水処理施設〉

- ・処理方式 凝集沈殿処理＋砂ろ過＋逆浸透膜処理
- ・処理量 10 m³/日
- ・濃縮塩処理 蒸発乾燥

〈埋立施設〉

- ・埋立地 コンクリートピット構造 (長さ約 108m 幅約 32m 平均深さ 9m)
- ・遮水工 メタロセン系ポリエチレンシート 底面：二重シート＋漏水検知システム
- ・埋立容量 26,000 m³
- ・埋立物 焼却残渣・不燃残渣・熔融スラグ
- ・埋立構造 準好気性埋立
- ・埋立方式 サンドイッチ方式
- ・埋立期間 15 年間

4. 総工事費 2,871,180 千円
5. 敷地面積 22,428 m²
建築面積 〈浸出水処理施設〉 591.12 m² 〈埋立施設〉 3,798.65 m²

エコフォレストは、多重安全の仕組みを生かしたクローズド型一般廃棄物最終処分場です。

埋立施設の構造はコンクリートピット型で、上部に鉄骨造の被覆施設を設置し、計画的な散水により焼却残渣等の飛散や浸出水の量をコントロールします。また、埋立地の内部には遮水シートを敷設し、漏水検知システムやガス検知システム等の最新の設備を設置しています。

浸出水処理施設は、浸出水を独自の逆浸透法による処理システムで、BOD、COD 窒素成分、塩化物イオン、ダイオキシン類等を除去します。汚濁物質を除去した処理水は、雨水とともに散水用として循環利用し、処理水を外部に放流しない構造となっています。

▼脱塩処理装置



▼濃縮装置

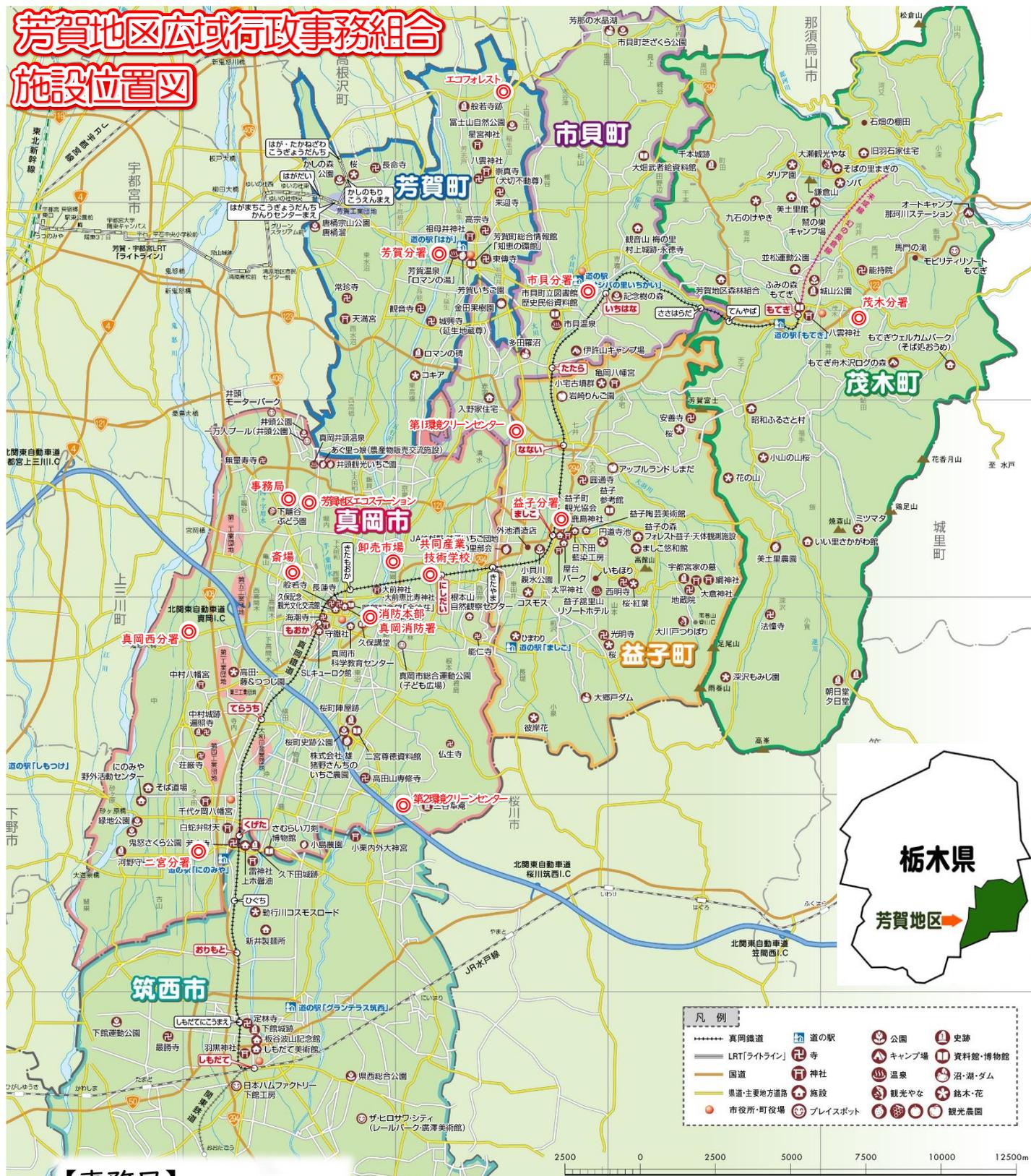


▼埋立施設内部



資料編

芳賀地区広域行政事務組合 施設位置図



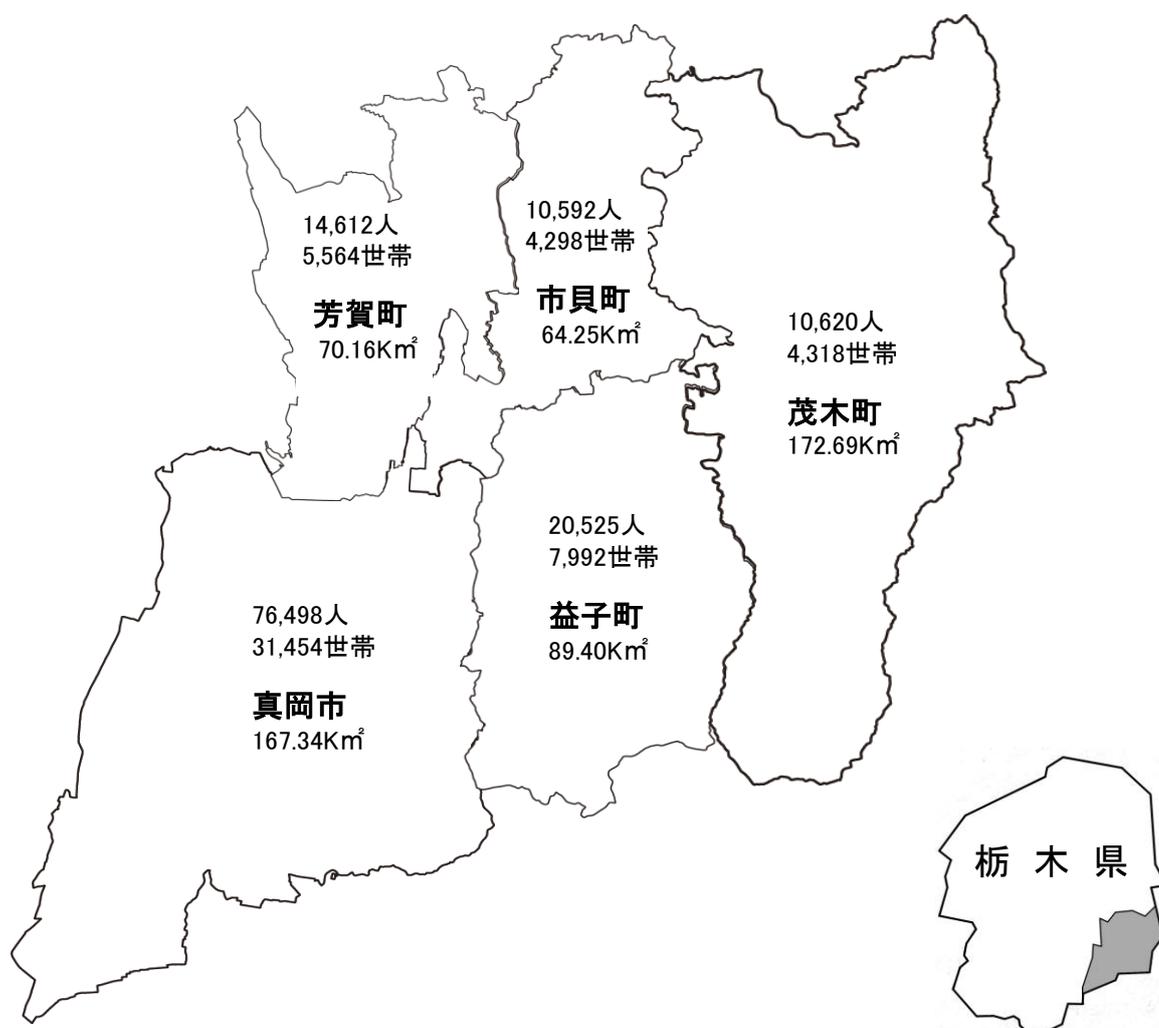
【事務局】



芳賀地区広域行政センター1階
〒321-4415 真岡市下籠谷 4412
TEL:0285-82-9151 FAX:0285-82-9152

圏域の人口及び面積等※人口・世帯数は、栃木県毎月人口推計速報(栃木県企画部統計課)より

1 人口、世帯数、面積、人口密度概要図(令和7年4月1日現在)



区分	人口(人)	世帯数	面積(Km ²)	人口密度(人/Km ²)
圏域計(A)	132,847	53,626	563.84	235.61
県計(B)	1,872,104	826,556	6,408.09	292.15
県比率A/B	7.1%	6.5%	8.8%	—

2 市町別人口推移(10月1日現在)

(単位:人)

市町名	平成2年	平成12年	平成22年	令和4年	令和5年	令和6年
真岡市	61,747	64,647	82,586	77,809	77,374	76,714
二宮町	17,480	16,882				
益子町	24,317	25,684	24,542	21,209	20,940	20,653
茂木町	18,934	17,465	15,045	11,387	11,130	10,851
市貝町	11,482	12,439	12,190	11,009	10,826	10,676
芳賀町	17,610	16,988	16,175	14,853	14,806	14,681
合計	151,570	154,105	150,538	136,267	135,076	133,575

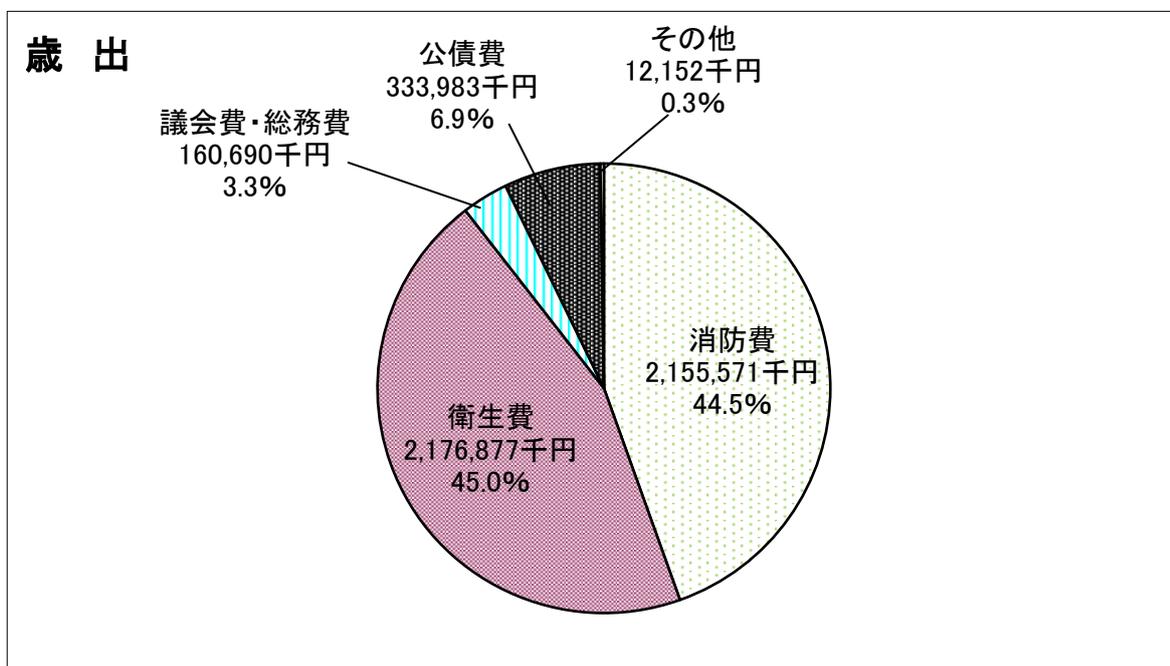
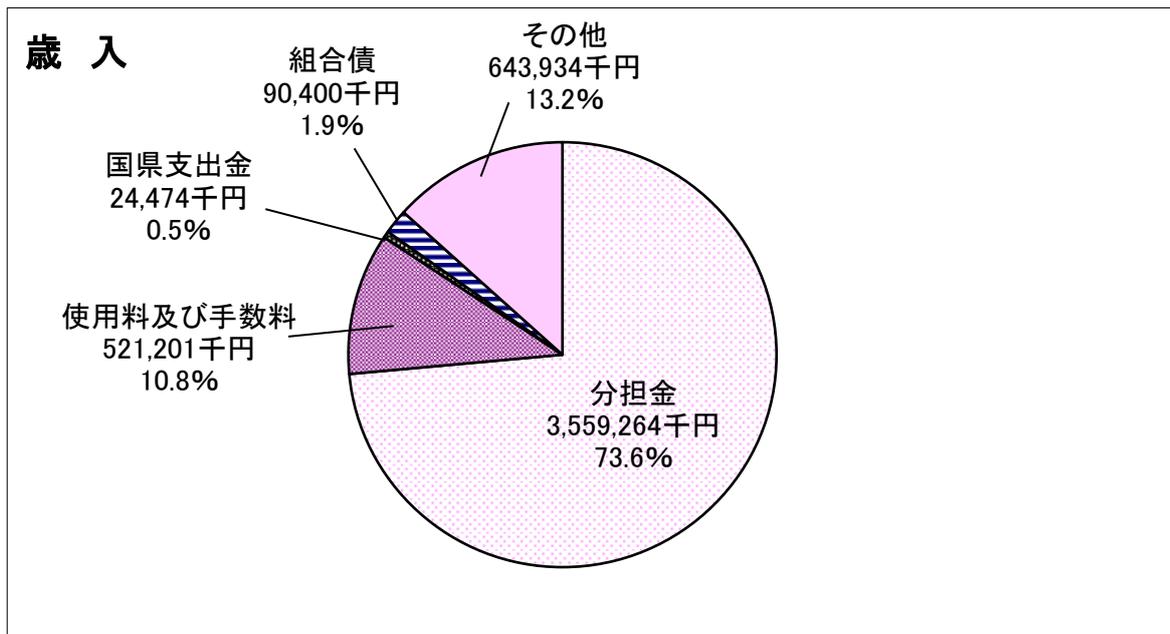
予算の状況

① 会計別予算の状況

(単位:千円)

区 分	令和7年度	令和6年度	増 減 額	増減率	
一 般 会 計	4,839,273	4,419,177	420,096	9.5%	
特 別 会 計	卸 売 市 場	11,876	12,668	△ 792	△6.3%
	芳賀地方ふるさと 市町村圏基金	2,233	2,233	0	0.0%
	小 計	14,109	14,901	△ 792	△5.3%
合 計	4,853,382	4,434,078	419,304	9.5%	

② 一般会計予算内訳(令和7年度)



決算の状況

1 各会計別決算状況

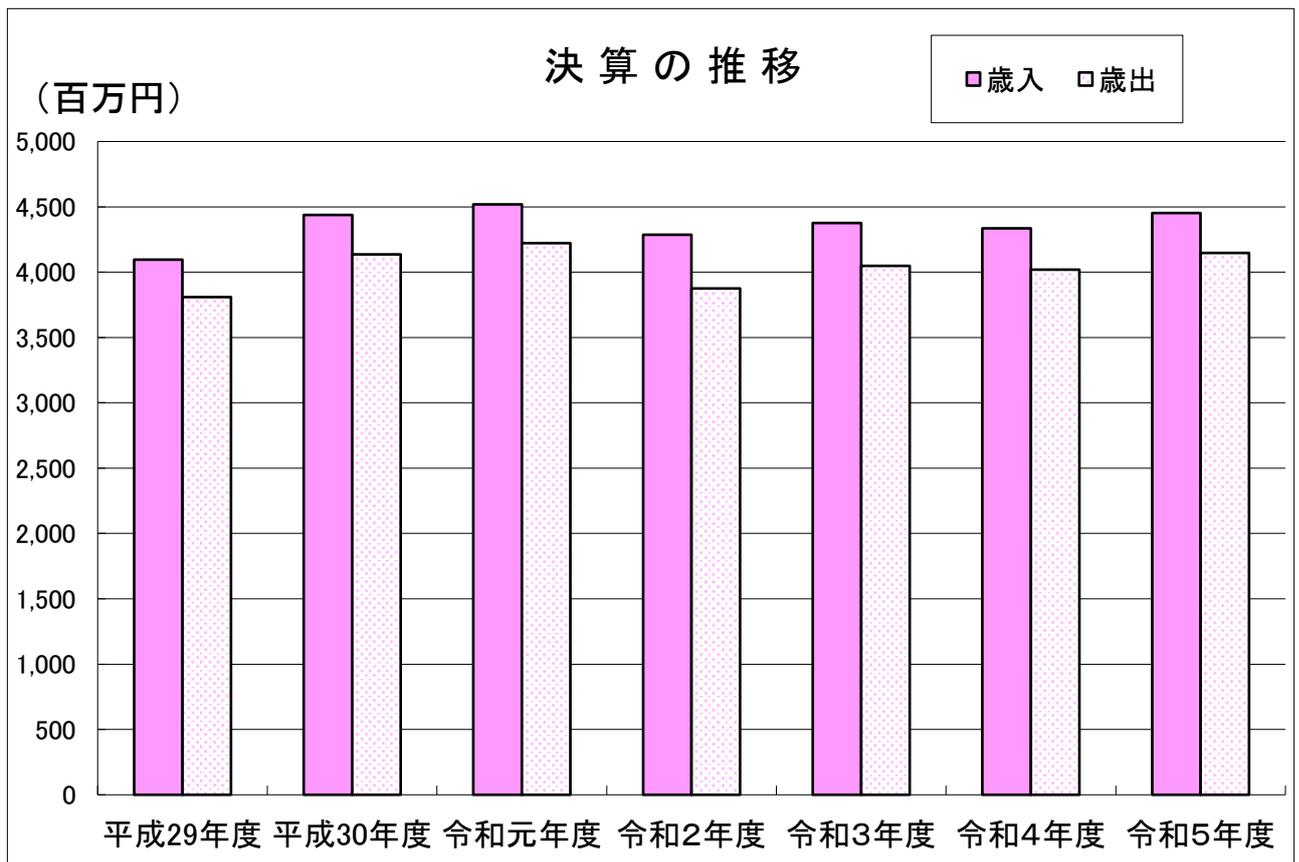
(単位:千円)

会計別	区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
一般会計	歳入	2,939,942	3,242,810	3,422,173	3,281,579	3,296,618	3,354,782	4,436,278
	歳出	2,795,623	3,142,260	3,299,374	3,055,331	3,024,200	3,163,625	4,134,198
救急医療センター 特別会計	歳入	88,462	113,329	廃止	/	/	/	/
	歳出	61,971	113,329	廃止				
ごみ処理施設 特別会計	歳入	1,034,290	1,013,672	1,050,433	983,567	1,058,852	962,445	一般会計へ編入
	歳出	927,428	821,770	887,389	807,532	1,011,381	840,866	一般会計へ編入
卸売市場 特別会計	歳入	21,347	18,668	18,435	17,769	17,424	15,968	13,355
	歳出	12,700	10,257	10,562	10,937	11,183	13,310	11,346
芳賀地方ふるさと市 町村圏基金特別会計	歳入	11,680	48,895	26,714	3,593	2,685	2,772	2,772
	歳出	11,418	48,530	25,126	1,226	1,407	1,506	1,612
合計	歳入	4,095,721	4,437,374	4,517,755	4,286,508	4,375,579	4,335,967	4,452,405
	歳出	3,809,140	4,136,146	4,222,451	3,875,026	4,048,171	4,019,307	4,147,156

2 決算の推移

(単位:百万円)

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
歳入	4,096	4,437	4,518	4,287	4,376	4,336	4,452
歳出	3,809	4,136	4,222	3,875	4,048	4,019	4,147



市町分担金の割合(令和7年度)

区分	節	説明	負担方法
一般会計	議会総務費	議会総務費	均等割 10% 人口割 90%
		議会総務費(マラソン人件費)	担当市町 100%
		企画費(マラソン事業)	均等割 100%
		市町職員研修費	均等割 10% 職員数割 90%
		市町職員採用試験費	均等割 10% 職員数割 90%
	斎場費	斎場運営費	均等割 10% 人口割 40% 火葬件数割 50%
	新斎場整備事業費	新斎場整備事業費	均等割 10% 人口割 40% 火葬件数割 50%
		新斎場整備事業積立金	均等割 10% 人口割 40% 火葬件数割 50%
	救急医療対策事業費	病院群輪番制運営費	真岡市 65% 4町 35% (均等割 100%)
		病院群輪番制設備費	真岡市 65% 4町 35% (均等割 100%)
		小児拠点病院運営費	真岡市 65% 4町 35% (均等割 100%)
	し尿処理費	し尿処理費	し尿処理量割 100%
		し尿処理公債費	
	ごみ処理費	ごみ処理費	ごみ量割 100%
		ごみ処理公債費	
	常備消防費	常備消防費	均等割 10% 人口割 50% 配置職員数割 40%
		消防公債費	均等割 10% 人口割 50% 配置職員数割 40%
		防災行政無線費	均等割 50% 人口割 50%
		防災行政無線公債費	個別整備費割 100%
	職業訓練費	真岡共同高等産業技術学校運営費	均等割 10% 生徒数割 90%

卸売市場特別会計	卸売市場費	真岡市 敷地課税差額補填金+65%
		4町 35% (均等割100%)

消防の状況

1 消防力の状況

(令和7年4月1日現在)

区 分	本部(署)	真岡西分署	二宮分署	茂木分署	芳賀分署	益子分署	市貝分署	合 計
職 員 配 置 数	82	18	18	20	20	20	20	198
消 防 車 両 等	消 防 ポ ン プ 自 動 車	1		1	1	1	1	5
	水 槽 付 ポ ン プ 車	2	1	1	1	1	1	8
	梯 子 付 ポ ン プ 車	1						1
	化 学 ポ ン プ 車	1						1
	救 急 自 動 車	2	1	1	2	1	1	9
	救 助 工 作 車	1						1
	指 揮 車 ・ 査 察 車	3						3
	救 命 艇	2			1			3
	資 機 材 運 搬 車	1						1
	連 絡 車 等	4	1	1	1	1	1	10
	無 線	基 地 局	2			2		
固 定 局		1			1			2
移 動 局		20	4	5	7	5	6	52
携 帯 無 線		48	12	16	16	16	12	136

2 火災発生の状況

区 分	平成12年	平成22年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	
火 災 件 数	発 生 件 数	80	91	52	65	74	78	
	内 訳	建 物 火 災	61	47	27	27	34	31
		林 野 火 災	7	6	2	2	6	4
		車 両 火 災	6	4	1	9	5	6
		そ の 他	6	34	22	27	29	37
面 積	建 物 (㎡)	4,171	3,886	2,253	4,125	6,434	2,677	
	林 野 (a)	500	164	9	0	778	307	
損 害 額 (百 万 円)	273	364	96	192	272	115	258	

3 令和6年市町別火災発生状況

区 分	真岡市	益子町	茂木町	市貝町	芳賀町	合 計		
火 災 件 数	発 生 件 数	32	23	10	6	7	78	
	内 訳	建 物 火 災	13	9	2	2	5	31
		林 野 火 災	1	0	3	0	0	4
		車 両 火 災	1	4	1	0	0	6
		そ の 他	17	10	4	4	2	37
面 積	建 物 (㎡)	1,029	1,005	257	122	264	2,677	
	林 野 (a)	3		295	9		307	
損 害 額 (千 円)	125,984	105,413	6,646	16,466	3,665	258,174		

4 年別市町火災発生状況

区 分	平成12年	平成22年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
真岡市	38	48	30	33	34	49	32
二宮町	11						
益子町	13	16	3	7	9	11	23
茂木町	6	12	6	9	10	13	10
市貝町	8	6	5	7	10	4	6
芳賀町	4	9	8	9	11	7	7
合 計	80	91	89	52	65	84	78

5 救急発生件数

区 分	平成12年	平成22年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
出動件数	3,604	5,566	5,843	6,005	6,663	7,243	7,379
搬送人員	3,631	5,255	5,458	5,607	6,153	6,699	6,767
不搬送件数	215	442	428	431	548	591	651

6 令和6年救急車出動状況

区 分	真岡市	益子町	茂木町	市貝町	芳賀町	管 轄 外 市 町 村
救急件数	4,210	1,040	732	547	844	6

7 令和6年事故種別救急発生状況

区分	種別											計
	火災事故	自然災害事故	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
出動件数	32	6	3	447	93	33	831	16	52	5,076	790	7,379
搬送人員	7	6	0	437	89	32	773	12	40	4,600	771	6,767
不搬送件数	25	2	3	42	5	1	61	4	12	477	19	651
搬送人員の比率 (%)	0.1%	0.1%	0.0%	6.5%	1.3%	0.5%	11.4%	0.2%	0.6%	68.0%	11.4%	100%

環境クリーンセンターの状況

1 市町別し尿処理状況(浄化槽汚泥を含む)

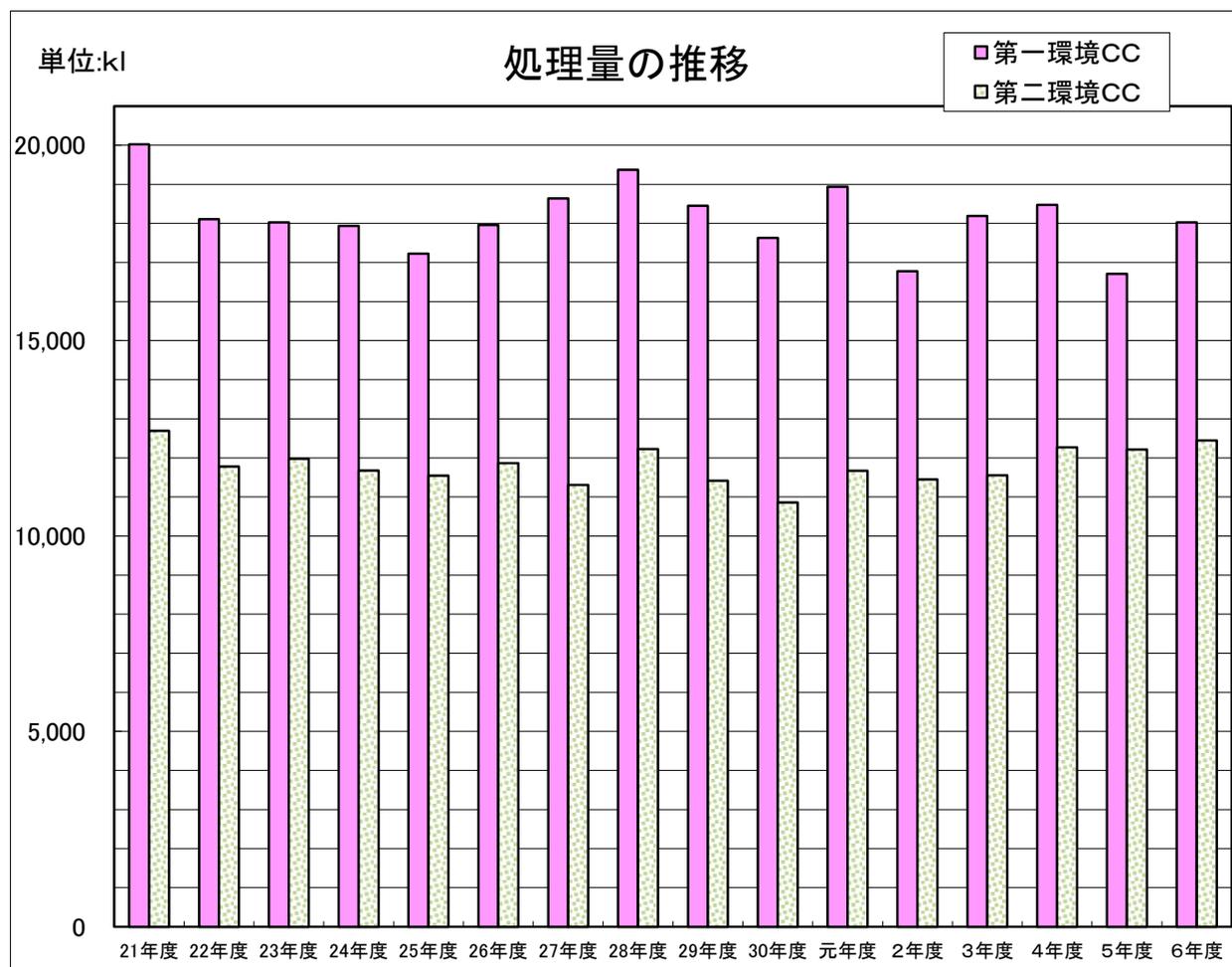
(単位:kl/年)

年度	区分	真岡市	益子町	茂木町	市貝町	芳賀町	計
5	処理量	12,214	5,422	2,731	3,615	4,945	28,927
	割合(%)	42.2	18.8	9.4	12.5	17.1	100.0
6	処理量	12,446	5,882	2,952	3,725	5,470	30,475
	割合(%)	40.8	19.3	9.7	12.2	18.0	100.0
前年比		1.02	1.08	1.08	1.03	1.11	1.05

2 処理量の推移

『第一環境CC』 第一環境クリーンセンター(益子町、茂木町、市貝町、芳賀町)

『第二環境CC』 第二環境クリーンセンター(真岡市)



処理量の推移

(単位kl)

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
第一環境CC	20,021	18,111	18,027	17,937	17,227	17,961	18,639	19,369
第二環境CC	12,692	11,778	11,979	11,675	11,545	11,865	11,307	12,226

区分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
第一環境CC	18,452	17,629	18,939	16,776	18,191	18,475	16,713	18,029
第二環境CC	11,415	10,859	11,670	11,448	11,554	12,270	12,214	12,446

3 令和6年度月別し尿処理量及び件数

月別	第一環境クリーンセンター		第二環境クリーンセンター		合計	
	処理量(kl)	件数(件)	処理量(kl)	件数(件)	処理量(kl)	件数(件)
4月	1,880	1,457	1,140	969	3,020	2,426
5月	1,879	1,394	1,073	902	2,952	2,296
6月	1,591	1,363	1,100	906	2,691	2,269
7月	1,823	1,299	1,183	929	3,006	2,228
8月	1,271	1,182	857	722	2,128	1,904
9月	1,347	1,138	863	671	2,210	1,809
10月	1,485	1,195	930	763	2,415	1,958
11月	1,270	1,086	1,028	758	2,298	1,844
12月	1,205	1,267	1,075	842	2,280	2,109
1月	1,433	1,072	898	759	2,331	1,831
2月	1,323	1,170	1,105	774	2,428	1,944
3月	1,522	1,243	1,194	816	2,716	2,059
合計	18,029	14,866	12,446	9,811	30,475	24,677
月平均	1,502	1,239	1,037	818	2,540	2,056
日平均①	75.1	61.9	51.9	40.9	127.0	102.8
日平均②	49.4	40.7	34.1	26.9	83.5	67.6

日平均①: 合計/収集日数(収集日数240日) 日平均②: 合計/稼働日数(稼働日数365日)

4 し尿処理の推移 (一般廃棄物処理事業実態調査より抜粋)

区分		平成12年度	平成22年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
①広域行政圏人口 (人)		153,463	149,010	143,580	142,418	141,309	140,429	139,203
②計画処理区域内人口 (人)		153,463	149,010	143,580	142,418	141,309	140,429	139,203
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
水洗化人口	公共下水道 (人)	32,673	47,001	60,996	61,457	60,299	60,812	60,605
		21.3%	31.5%	42.5%	43.2%	42.7%	43.3%	43.5%
	浄化槽 (人)	84,252	91,677	77,447	76,336	76,525	75,472	74,341
	54.9%	61.5%	53.9%	53.6%	54.2%	53.7%	53.4%	
③計 (人)		116,925	138,678	138,443	137,793	136,824	136,284	134,946
	76.2%	93.1%	96.4%	96.8%	96.8%	97.0%	96.9%	
④非水洗化人口 (人)		36,538	10,332	5,137	4,625	4,485	4,145	4,257
	23.8%	6.9%	3.6%	3.2%	3.2%	3.0%	3.1%	
⑤し尿収集量 (kl)		39,037	29,889	30,609	28,224	29,745	30,745	28,927
収集処理内訳	し尿 (kl)	18,671	9,240	5,034	4,137	4,011	3,707	3,807
		47.8%	30.9%	16.4%	14.7%	13.5%	12.1%	13.2%
	浄化槽汚泥 (kl)	20,366	20,649	25,575	24,087	25,734	27,038	25,120
	52.2%	69.1%	83.6%	85.3%	86.5%	87.9%	86.8%	

(広域行政圏人口は、各年の10月1日現在の住民基本台帳の人口)

斎場の状況

1 火葬件数の推移

※身体の一部、改葬、汚物は除く

区分	真岡市	二宮町	益子町	茂木町	市貝町	芳賀町	上三川町	圏域外	計
平成12年度	418	152	182	133	86	141	188	50	1,350
平成22年度	782		276	256	133	200	233	103	1,983
令和2年度	828		267	206	127	195	245	92	1,960
令和3年度	893		265	225	131	197	290	73	2,074
令和4年度	954		339	258	155	228	320	88	2,342
令和5年度	996		285	244	153	220	296	66	2,260
令和6年度	951		292	229	144	198	306	70	2,190

市町職員研修の状況

1 研修の状況

種別	平成12年度			平成22年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度			
	回数	日数	人数	回数	日数	人数	回数	日数	人数	回数	日数	人数	回数	日数	人数	
新採用職員研修	1	13	26	1	12	29	1	6	55	1	6	48	1	6	50	
接遇研修	2	4	32	2	4	29	2	4	36	3	6	48	2	4	45	
主事技師研修	1	7	33	1	7	26	1	6	51	1	6	46	1	6	44	
地方公務員法選択講座	2	6	41	1	3	25	1	2	48	1	2	44	1	2	41	
地方自治法選択講座	2	6	37	1	3	21	1	2	45	1	2	38	1	2	44	
民法選択講座	1	4	32	1	4	20	1	3	43	1	3	36	1	3	31	
文書事務講座	1	1	36	1	1	33	1	1	43	1	1	52	1	1	50	
JST研修 (基本コース)	2	6	39	1	3	31	1	3	16	1	3	28	1	3	27	
JST研修 (応用実践コース)	2	4	32	1	2	23	1	1	17	1	1	20	1	1	18	
現業職員研修	1	1	91	1	1	53	1	1	15	1	1	8	1	1	10	
管理監督者研修	1	1	77	1	1	75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
管理者研修	1	2	13	1	2	13	1	2	8	1	2	13	1	2	16	
英会話講座	1	10	16	1	10	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ライフプラン研修	1	1	26	1	1	16	1	1	9	1	1	6	-	-	-	
文書デザイン講座	1	1	19	1	1	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
O A 講座	2	4	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
折衝力交渉力向上研修	1	2	29	1	2	23	1	2	27	1	2	24	1	2	21	
創造性開発研修	1	2	19	1	2	24	1	2	20	1	2	25	1	2	26	
中堅職員研修	1	1	87	1	2	26	1	2	20	1	2	21	1	2	24	
メンタルヘルス研修	-	-	-	-	-	-	1	1	15	1	1	19	1	1	23	
法制執務研修	-	-	-	-	-	-	1	2	24	1	2	19	1	2	23	
合計	25	76	716	19	61	489	18	41	492	19	43	495	17	40	493	
市町別 研修 受講 状況	真岡市	261			183			198			187			189		
	二宮町	83														
	益子町	74			52			60			69			53		
	茂木町	86			56			51			48			47		
	市貝町	45			41			42			35			37		
	芳賀町	83			58			47			56			70		
	上三川町	36			48			51			55			59		
	芳賀地区広域行政事務組合	69			40			35			35			33		
	芳賀中部上水道企業団	-			9			4			8			3		
	芳賀郡中部環境衛生事務組合	-			2			0			0			0		
栃木県市町村総合事務組合	-			-			4			2			2			

卸売市場の状況

1 市町別買受人の取扱高状況

(単位:千円)

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
真岡市	青果部	144,500	121,941	118,505	131,800	128,363	150,255
	水産物部	64,894	66,701	66,799	72,969	70,967	59,701
	計	209,394	188,642	185,304	204,769	199,330	209,956
益子町	青果部	16,021	24,709	32,910	41,905	44,628	32,912
	水産物部	5,425	4,993	5,859	6,326	6,414	5,099
	計	21,446	29,702	38,769	48,231	51,042	38,011
茂木町	青果部	3,649	3,160	3,795	3,082	938	296
	水産物部	3,549	3,406	3,395	3,497	1,972	1,132
	計	7,198	6,566	7,190	6,579	2,910	1,428
市貝町	青果部	13,446	10,658	10,177	8,638	10,210	13,676
	水産物部	6,330	5,692	5,311	4,722	4,116	3,666
	計	19,776	16,350	15,488	13,360	14,326	17,342
芳賀町	青果部	16,035	20,608	14,649	10,470	7,427	6,810
	水産物部	1,630	1,847	1,409	1,020	947	369
	計	17,665	22,455	16,058	11,490	8,374	7,179
その他	青果部	24,525	15,386	9,126	14,522	22,006	32,540
	水産物部	8,177	5,251	5,308	5,294	14,778	21,012
	計	32,702	20,637	14,434	19,816	36,784	53,552
合計	青果部	218,176	196,462	189,162	210,417	213,572	236,489
	水産物部	90,005	87,890	88,081	93,828	99,194	90,979
	計	308,181	284,352	277,243	304,245	312,766	327,468

2 付属店舗の状況

(単位:千円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
店舗数	1	1	1	0	0	0
年間販売額	11,813	13,081	7,665	0	0	0

3 令和6年度買受人の状況

(単位:人)

区 分		真岡市	益子町	茂木町	市貝町	芳賀町	その他	計
青 果	承認者数	22	7	6	6	3	5	49
	利用者数	12	2	3	4	3	2	26
	利用率(%)	54.5	28.6	50.0	66.7	100.0	40.0	53.1
水 産	承認者数	27	6	2	4	5	2	46
	利用者数	21	6	1	2	2	2	34
	利用率(%)	77.8	100.0	50.0	50.0	40.0	100.0	73.9
合 計	承認者数	49	13	8	10	8	7	95
	利用者数	33	8	4	6	5	4	60
	利用率(%)	67.3	61.5	50.0	60.0	62.5	57.1	63.2

4 令和6年度地場農産物取扱高等状況

区 分	真岡市	益子町	茂木町	市貝町	芳賀町	計
出荷者数(人)	82	12	4	13	11	122
取扱数量(t)	106	2	14	17	3	142
出荷金額(千円)	18,639	217	2,718	4,515	324	26,413
金額比(%)	70.6	0.8	10.3	17.1	1.2	100.0

5 年度別卸売会社販売状況

年 度	区 分	青 果 部		水 産 物 部		合 計	
		買受人(人)	販売額(千円)	買受人(人)	販売額(千円)	買受人(人)	販売額(千円)
2	総 計	8,755	196,462	5,992	87,890	9,762	284,352
	1日平均利用者数・額	35	777	24	347	39	1,124
	買受人1人平均販売額	—	22.4	—	14.7	—	29.1
3	総 計	8,040	189,163	5,645	88,081	9,085	277,244
	1日平均利用者数・額	32	748	22	348	36	1,096
	買受人1人平均販売額	—	23.5	—	15.6	—	30.5
4	総 計	6,892	210,417	4,786	93,828	7,885	304,245
	1日平均利用者数・額	28	842	19	375	32	1,217
	買受人1人平均販売額	—	30.5	—	19.6	—	38.6
5	総 計	6,653	213,572	4,451	99,194	7,680	312,766
	1日平均利用者数・額	27	875	18	407	31	1,282
	買受人1人平均販売額	—	32.1	—	22.9	—	40.7
6	総 計	5,713	236,489	3,727	90,979	6,697	327,468
	1日平均利用者数・額	24	989	16	381	28	1,370
	買受人1人平均販売額	—	41.4	—	24.4	—	48.9

職業訓練施設の状況

1 訓練修了者

(単位:人)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
木造建築科(3年)	2	2	2	2	1	3
建築設計科(2年)	2	2	2	1	1	2
計	4	4	4	3	2	5

2 令和6年度市町別修了者

(単位:人)

区 分	真岡市	益子町	茂木町	市貝町	芳賀町	その他	計
木造建築科(3年)	3						3
建築設計科(2年)	2						2
計	5	0	0	0	0	0	5

3 在校訓練生内訳

(単位:人)

区 分	真岡市	益子町	茂木町	市貝町	芳賀町	その他	計
木造建築科(3年)	3	2		1			6
建築設計科(2年)	4	1				1	6
計	7	3	0	1	0	1	12

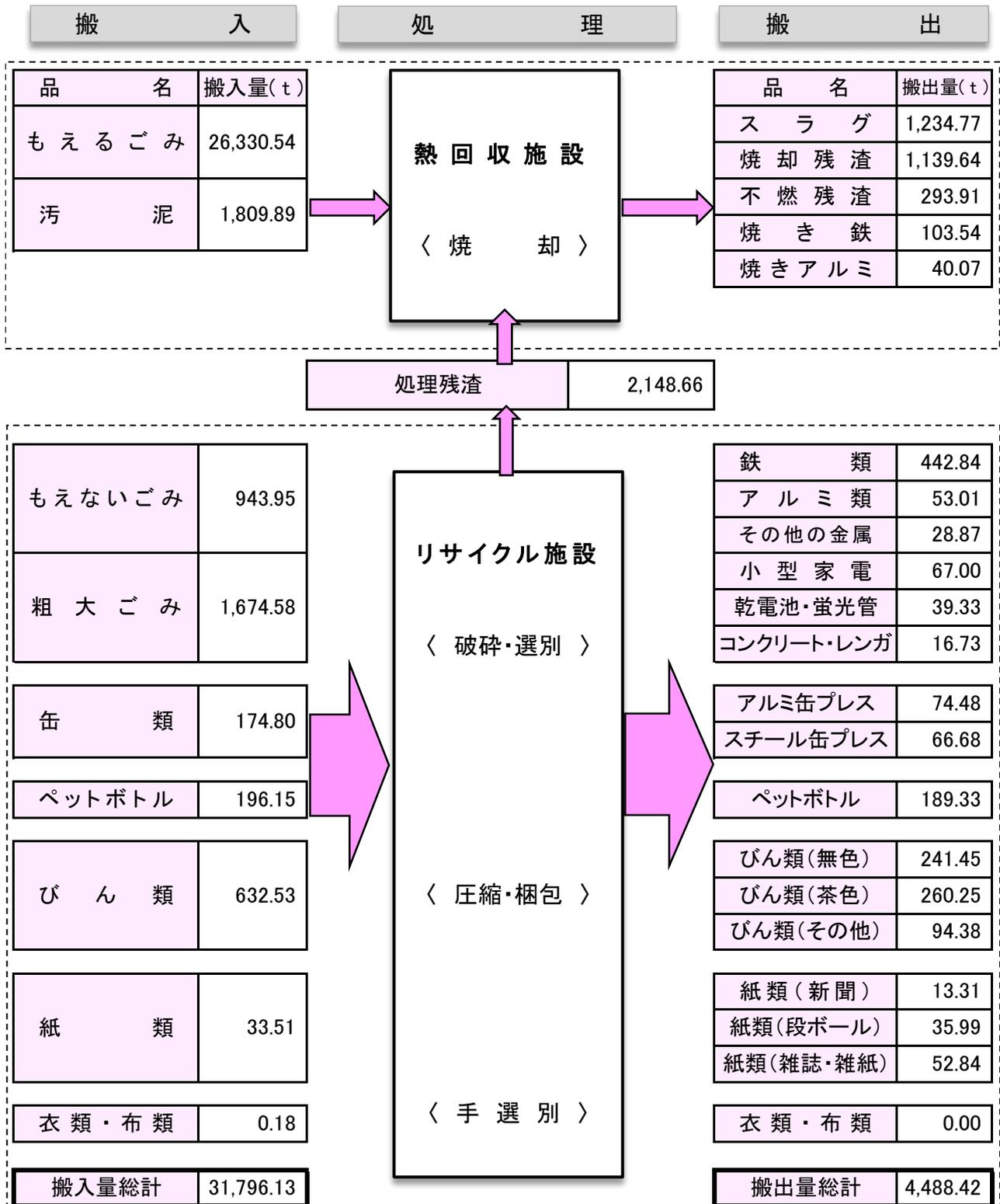
(令和7年4月1日現在)

芳賀地区エコステーションの稼働状況

1. 令和6年度 施設の運転状況

熱 回 収 施 設						リサイクル施設	
焼却炉の 運転日数	1号炉	221日	ご み 発 電	発電量(kWh)	11,670,440	運 転 日 数	267日
	2号炉	256日		月平均	972,537		
	1炉運転	211日		売電量(kWh)	3,990,339		
	2炉運転	133日		月平均	332,528		

2. 令和6年度 エコステーションの処理実績



3. 令和6年度 市町別及び搬入種別ごみ量実績

(単位: t)

品名	真岡市	益子町	茂木町	市貝町	芳賀町	合計	割合(%)	備考	
もえるごみ	16,398.61	3,581.33	1,844.12	1,929.29	2,577.19	26,330.54	82.81%		
もえないごみ	551.86	137.51	93.93	65.55	95.10	943.95	2.97%		
粗大ごみ	984.78	261.79	140.28	132.96	154.77	1,674.58	5.27%		
缶類	105.66	19.60	15.47	16.98	17.09	174.80	0.55%		
ペットボトル	101.87	21.51	27.06	22.25	23.46	196.15	0.62%		
びん類	300.74	119.34	76.12	54.95	81.38	632.53	1.99%		
紙類	12.70	8.30	3.47	4.00	5.04	33.51	0.10%		
衣類・布類	0.10	0.06	0.00	0.00	0.02	0.18	0.00%		
汚泥	1,670.37	139.52	0.00	0.00	0.00	1,809.89	5.69%		
ごみ総計	20,126.69	4,288.96	2,200.45	2,225.98	2,954.05	31,796.13	100.00%		
市町別割合	63.30%	13.49%	6.92%	7.00%	9.29%				
搬入種別	一般	692.98	634.08	238.59	292.43	345.70	2,203.78	6.93%	
	事業	1,831.77	284.18	93.64	61.36	144.92	2,415.87	7.60%	
	許可	3,985.70	662.97	267.33	374.93	574.82	5,865.75	18.45%	
	収集	13,616.24	2,707.73	1,600.89	1,497.26	1,888.61	21,310.73	67.02%	
一日あたりの平均搬入量 (ごみ総計÷搬入日数 267日)						112t (汚泥を除く)			

※し尿汚泥・し渣は、環境クリーンセンターから搬入されるため、真岡市と益子町に計上しています。

4. 令和6年度 ごみ搬入台数

区分	家庭系	事業系	許可業者	収集業者	合計
1日平均	216台	23台	29台	55台	323台
前年対比	94.7%	95.8%	100.0%	98.2%	95.8%

あん そう
杏ちゃんと蒼くん

芳賀地区エコステーションで環境学習のお手伝いをしているキャラクターです。

杏ちゃんは「イチヨウの妖精」。施設敷地内には立派なイチヨウの木が自生しています。

蒼くんは「オオタカの幼鳥」。芳賀地区はオオタカの繁殖地です。



蒼くん



杏ちゃん

5. ごみ搬入量の推移(地区外一般廃棄物を除く)

(単位: t)

品名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
もえるごみ	27,242.7	27,462.0	27,269.7	26,610.1	26,330.5	
もえないごみ	1,293.2	1,162.6	1,078.9	996.0	944.0	
粗大ごみ	2,197.6	2,076.0	1,786.5	1,610.4	1,674.6	
缶類	237.1	225.4	208.2	192.1	174.8	
ペットボトル	209.3	209.9	208.6	209.3	196.2	
びん類	769.3	724.5	704.9	660.8	632.5	
紙類	47.0	60.1	43.1	39.7	33.5	
衣類・布類	0.6	0.7	1.0	0.9	0.2	
汚泥	1,718.2	1,764.9	1,675.4	1,561.7	1,809.9	
合計	33,714.9	33,686.1	32,976.3	31,881.0	31,796.1	

6. 資源物等の搬出量の推移

(単位: t)

品名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
スラグ	1,364.3	1,263.7	1,421.8	1,268.7	1,234.8	
焼却残渣	1,254.1	1,221.9	1,223.4	1,163.3	1,139.6	地区外返却分は除く
不燃残渣	391.9	358.3	259.7	267.3	293.9	
焼鉄・焼アルミ	215.3	201.2	177.6	145.3	143.6	
鉄類・その他金属	797.1	667.6	67.7	523.2	524.7	
缶プレス類	187.1	177.1	160.1	147.0	141.2	
ペットボトル	199.0	201.8	195.6	191.3	189.3	
びん類	707.7	636.9	654.1	608.0	596.1	
紙類・衣類等	129.3	129.7	111.5	100.2	102.1	
合計	5,245.6	4,858.2	4,271.5	4,414.3	4,365.3	

7. 排ガス測定結果

熱回収施設からの排ガスは、公害監視盤で常時監視していますが、定期的に検査機関で検査を実施し、各項目とも自主規制値以下となっています。測定結果は下記のとおりです。

項目		国の基準値	自主規制値	令和5年度		令和6年度	
				6月	11月	6月	11月
ばいじん (g/m ³ N)	1号系	0.08以下	0.02以下	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
	2号系			< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
硫黄酸化物 (ppm)	1号系	2,000以下	30以下	0.6	< 0.4	0.6	< 0.4
	2号系			0.5	< 0.4	0.3	< 0.4
塩化水素 (ppm)	1号系	430以下	50以下	30	26	31	23
	2号系			29	32	31	29
窒素酸化物 (ppm)	1号系	250以下	70以下	41	45	39	31
	2号系			36	39	37	41
ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N)	1号系	1.0以下	0.1以下	0.000044	0.00021	0.00022	0.00049
	2号系			0.00005	0.00530	0.00015	0.00017
放射性物質(※1) (Bq/m ³)	1号系		-	不検出	不検出	不検出	不検出
	2号系			不検出	不検出	不検出	不検出

※1:放射性物質はセシウム134、137の合計です。

8. 再生品提供事業実施状況

◇再生品等提供事業

区 分	令和4年度		令和5年度		令和6年度		備 考
	提供品数	購入件数	提供品数	購入件数	提供品数	購入件数	
自転車・家具等	155点	149件	128点	113件	175点	154件	
陶磁器・古家具	57点	32件	46点	42件	107点	75件	
合 計	212点	181件	174点	155件	282点	229件	

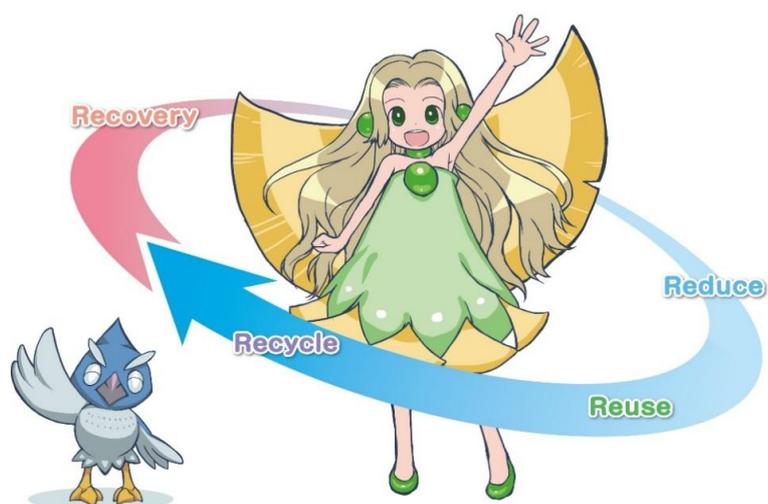
9. 施設見学、環境学習の実施状況

◇施設見学等

区 分	令和4年度		令和5年度		令和6年度		備 考
	団体数	人 数	団体数	人 数	団体数	人 数	
一 般	—	928	—	748	—	848	
小 学 校	29	1,367	32	1,461	31	1,474	
自 治 会	14	244	14	263	18	353	
行政関係	5	106	2	87	3	70	
合 計	48	2,645	48	2,559	52	2,745	

◇環境学習

事 業 名	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	期 間	来場者数	期 間	来場者数	期 間	来場者数
夏休みかんきょう体験ウィーク事業	8/23～25	49	8/24～28	38	8/20～22	56



エコフォレストの稼働状況

焼却残渣等の埋立量及び搬入車両台数は下表のとおりです。焼却残渣等はバックホウで敷均し、自動散水により散水をしています。

浸出水処理施設のプラント設備は、令和元年6月より本格稼働し、埋立施設から発生する汚水(浸出水)を脱塩処理装置、濃縮装置、濃縮塩乾燥装置で処理しています。処理後に発生する乾燥塩は、県外の民間施設に搬出し、適正に処理、処分しています。

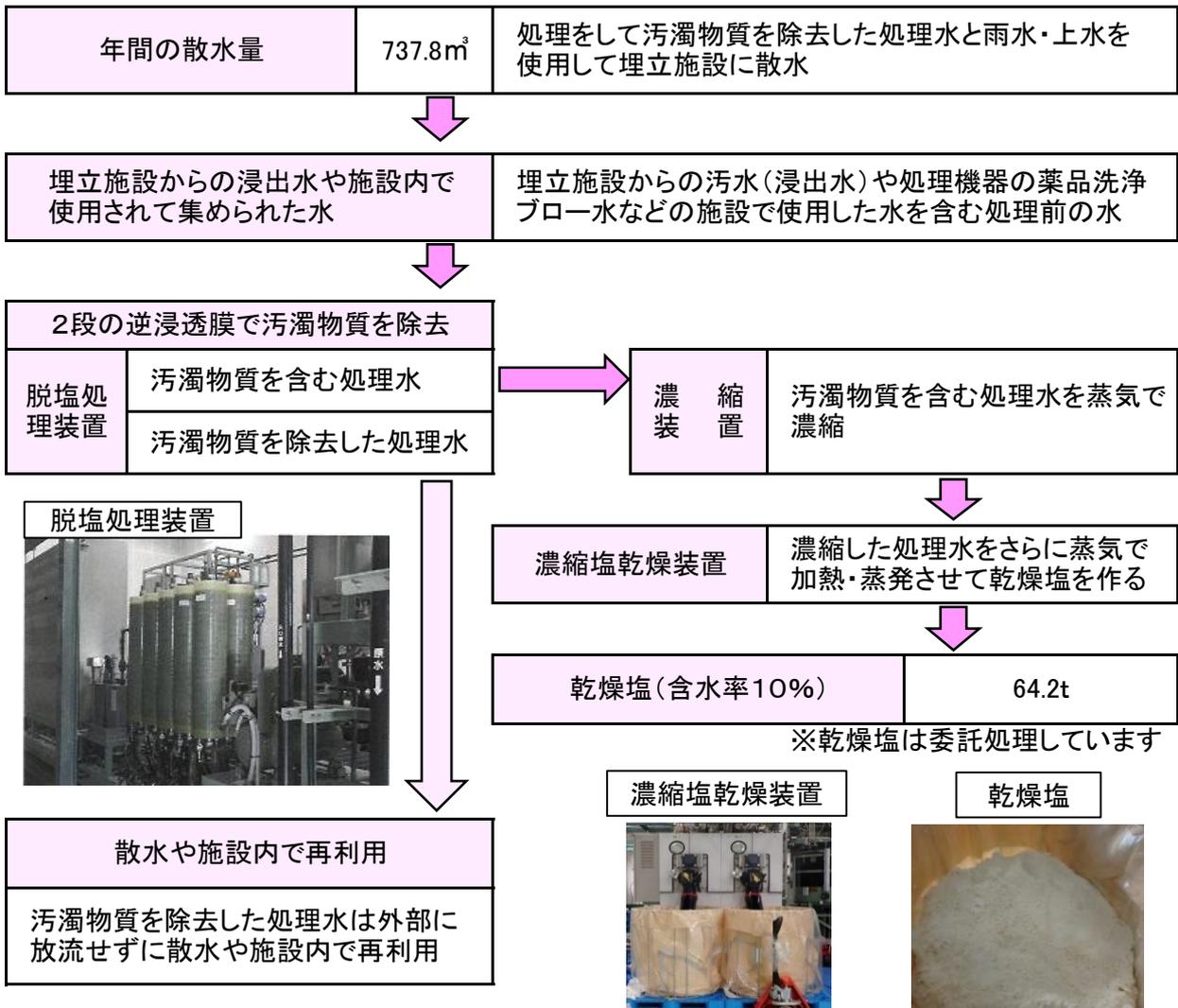
1. 埋立量及び搬入車両台数

項 目	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	(t)	(m ³)	(t)	(m ³)	(t)	(m ³)
焼 却 残 渣	1,223.4	1,102.2	1,163.3	1,048.0	1,139.6	1,026.7
不 燃 残 渣	259.7	222.0	267.3	228.5	288.2	246.3
埋 立 量 合 計	1,483.1	1,324.2	1,430.6	1,276.5	1,427.8	1,273.0
延 べ 搬 入 台 数 (台)	717		633		682	

2. 散水量及び乾燥塩搬出量

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備 考
散 水 量 (m ³)	683.6	671.1	737.8	処理水及び雨水・上水を使用
乾 燥 塩 搬 出 量 (t)	77.7	96.9	64.2	

3. 処理フロー(処理の流れ)



4. 各種測定結果

浸出水処理施設の稼働に伴い、処理水や地下水などの水質検査、及び埋立物や乾燥塩の放射性物質の測定を実施しました。

また、モニタリング井戸（上流・下流）での地下水の電気伝導率や塩化物イオン濃度及び放射性物質濃度等を定期的により測定しておりますが、測定結果の大きな変化はありません。測定データは下表のとおりです。

◇処理水の測定

項目	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	11月		11月		11月	
水素イオン濃度	7.3		7.3		7.5	
生物化学的酸素要求量	1.4		1.0未満		1.0未満	
化学的酸素要求量	1.0未満		1.0未満		1.0未満	
浮遊物質	1.0未満		1.0未満		1.0未満	
窒素含有量	0.3未満		0.3未満		0.3未満	
ダイオキシン類	0.00018		0.00088		0.00017	

* 単位 mg/L ダイオキシン類 pg-TEQ/L

◇地下水の測定

項目	令和4年度		令和5年度		令和6年度		
	9月	3月	8月	3月	9月	3月	
井戸 (上流)	電気伝導率	17.0	13.7	16.2	20.8	14.7	20.6
	塩化物イオン濃度	20.0	16.0	13.0	16.0	17.0	11.0
井戸 (下流)	電気伝導率	24.9	25.5	16.8	28.3	13.4	26.4
	塩化物イオン濃度	18.0	14.0	3.8	5.9	3.0	6.0

* 単位 電気伝導率 ms/m 塩化物イオン濃度 mg/L

【参考】水道水における塩化物イオン濃度の水質基準は、200mg/L以下と定められています。

◇放射性物質濃度の測定

項目	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	9月	3月	8月	2月	10月	1月
埋立物	セシウム134	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	セシウム137	64	57	69	49	57
井戸 (下流)	セシウム134	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	セシウム137	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
処理水	セシウム134	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	セシウム137	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
乾燥塩	セシウム134	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	セシウム137	72	57	60	85	81

※単位: 埋立物と乾燥塩 Bq/kg、井戸(下流)と処理水 Bq/L

地域振興事業実施状況

○真岡線 SL 列車運行事業

真岡線にSL列車を走らせることで沿線のイメージアップと広域的な観光振興を図り、誇りと愛着のもてるふるさとを築き上げていくため、SLの豪快な走りをおし、子供たちに夢とロマンを与えることを目的とする。

- ◇運行日 土曜日、日曜日、夏休み等（お盆期間）※年末年始を除く
- ◇運行回数 1日1往復（下館駅～茂木駅間：運行距離 41.9キロ）
- ◇事業主体 真岡線SL運行協議会
- ◇令和6年度の主な実施事業
 - ・感動体験列車（春と秋ごろ、園児、児童の校外学習のための臨時列車運行）
 - ・SL教室&SLガイド体験（夏休み開催。SLの仕組みやSL車掌のお手伝い）
 - ・SLサントレイン
 - ・SL新年号

○ふれあいの芳賀路体験の郷づくり事業

沿線市町の観光資源のネットワークづくりや民間の観光関連事業者との連携を図り、芳賀地方の観光振興を推進する。

- ◇事業主体 芳賀地区観光推進協議会
- ◇令和6年度の主な実施事業
 - ・SLもおかとのタイアップ（観光PR事業）
 - SLイベント時に乗客へのノベルティ及び芳賀地区の観光パンフレット配布
 - ・芳賀地区観光キャンペーン
 - 《キャンペーン会場》
小山駅前「ロブレビル」5階 キッズランドおやま前イベントスペース
 - 《キャンペーン内容》
 - ①動画上映やポスター、パネル展示による観光情報の紹介
 - ②芳賀地区のお土産が当たるお楽しみ抽選会の実施
 - ③真岡鐵道沿線写真及び模型展示
 - ④SLヘッドマーク展示



▲SLサントレイン
観光推進協議会とのタイアップ事業として、観光パンフレット配布を実施



▲ロブレビル観光キャンペーン
抽選会の様子



▲夏休みSLガイド体験
SLの車掌さんの体験をする小学生

～ 表紙の説明 ～



第11回はが路ふれあいマラソン (R6.12.15)

芳賀郡市1市4町を巡るはが路ふれあいマラソンは、平成26年開催の第1回大会から令和6年度で11回目の開催となりました。

快晴に恵まれた冬の寒空の下、2,000名余りのランナーが真岡市の井頭公園をスタートし、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町を巡る42.195kmのコースを走り抜けました。

この大会は、名前のおり地域の方々とのふれあいに力を入れており、各市町の特徴を生かした「おもてなし」が好評で、特にエイドステーションで振舞われる生産量日本一のいちごを目当てにするリピーターも数多く、毎年走るというランナーも見られます。また、沿線の応援が急坂で止まってしまったランナーを後押しする光景も見られました。

このおもてなしが、全国のランナーから非常に高い評価をいただき、「全国ランニング大会100撰」にも選出されています。

沿線の方々の協力とご支援あって継続してきた大会でしたが、第11回大会をもって終了することが決定しました。これまで温かいご支援をいただき、ありがとうございました。

令和7年度 広域行政の概要
編集：総務課ふるさと振興係
発行：令和7年5月